

3000人の楽しい町

No.546

町報
こうふ

2016
9月

横綱対決！勝負の行方は……

8月17日 江尾十七夜大相撲大会 (江美神社境内)



旧中学校跡地利用計画に伴う アンケート結果報告



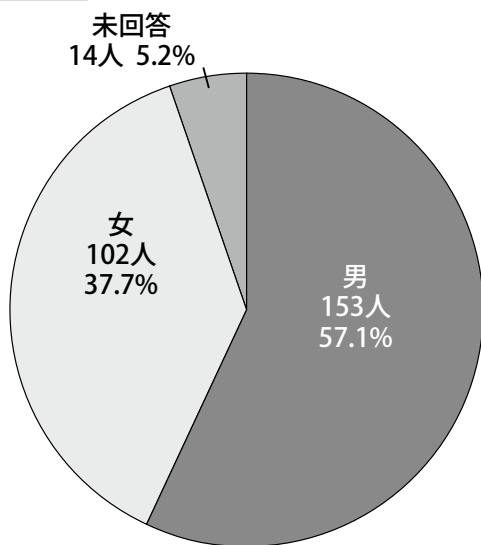
町では、旧中学校跡地の利用方法を検討しており、町民のみなさんの意見を反映するため、アンケート調査を実施いたしました。この度、アンケート調査の結果を集約しましたので、お知らせいたします。

なお、集計の結果は主な回答のみを掲載させていただき、回答結果の詳細は、町のホームページに掲載いたします。

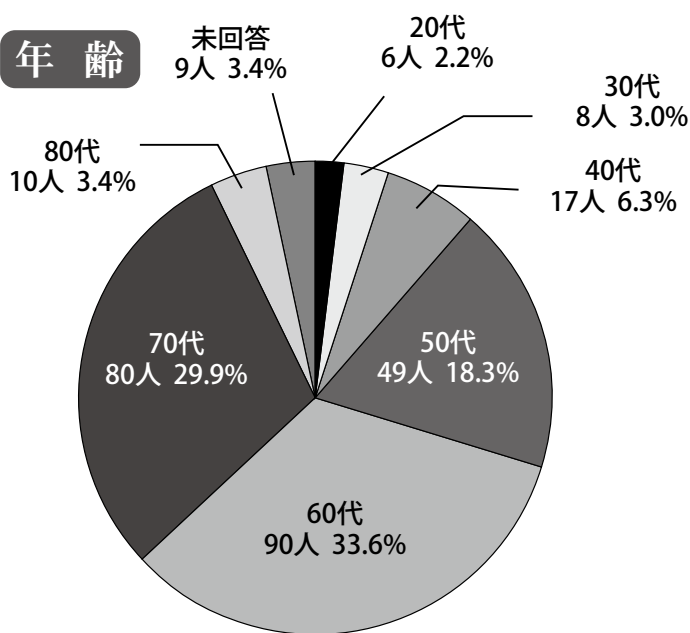
- (1) 調査対象 各集落区長を通じ町内全戸配布
(1078枚配布)
- (2) 調査期間 平成28年6月10日～7月9日
- (3) 回収結果 269件の回答があり回収率は24.9%

調査結果

性別

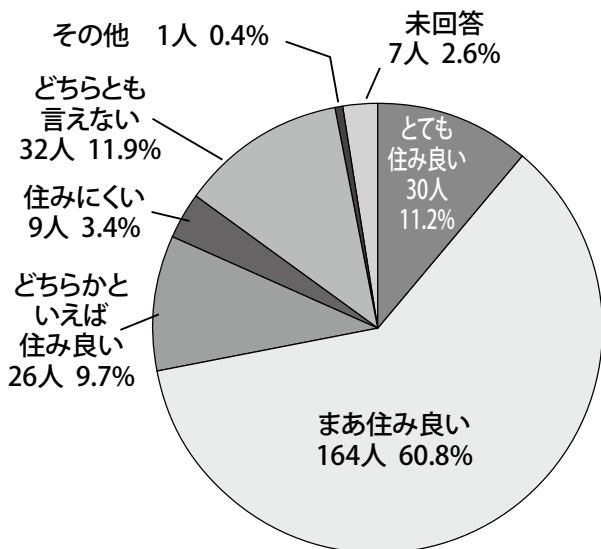


年齢



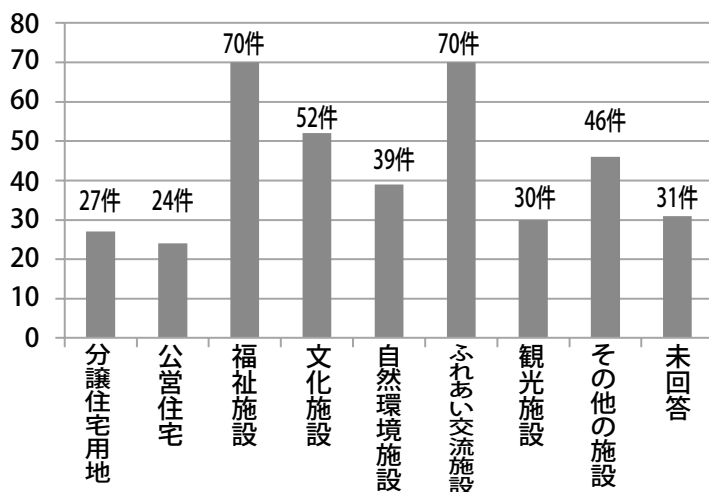
●アンケート結果から
50代～70代の回答が約80%を占めている。

江府町の住み心地について



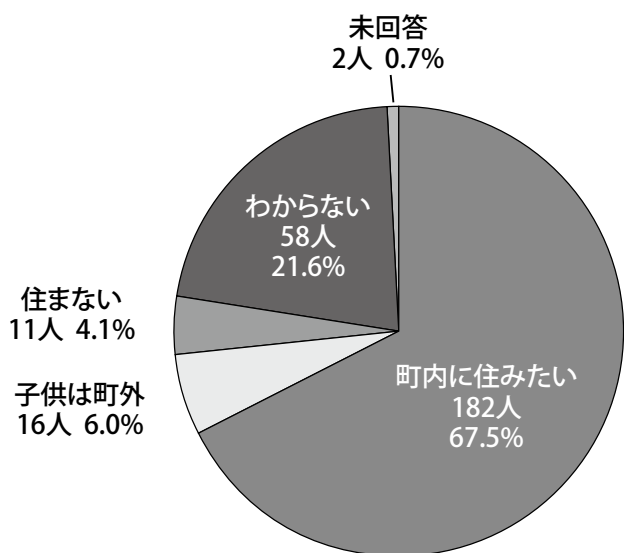
●アンケート結果から
「とても住み良い～どちらかといえば住み良いが回答の81.8%を占めている。

今後あったら良い施設（複数回答可）



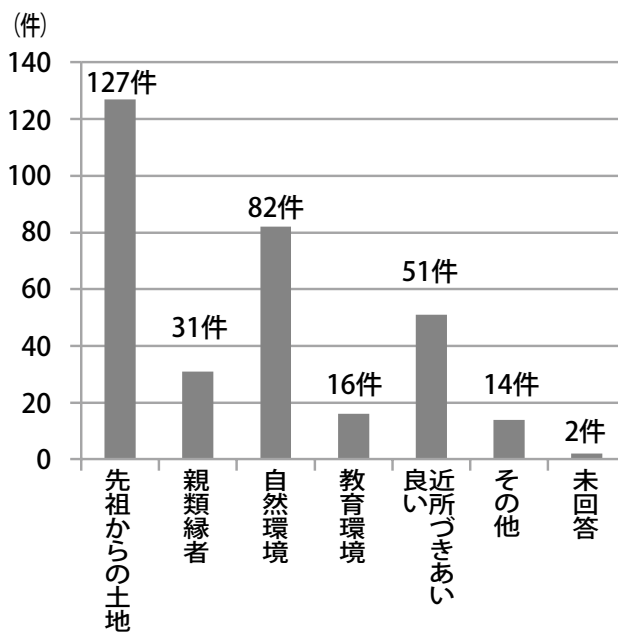
●アンケート結果から
福祉施設・文化施設・ふれあい交流施設といった、町民が自由に交流できるような施設（場所）が多く、約50%を占めている。その他の意見として、ショッピングセンター総合施設等の希望が多数あった。

将来の住居について



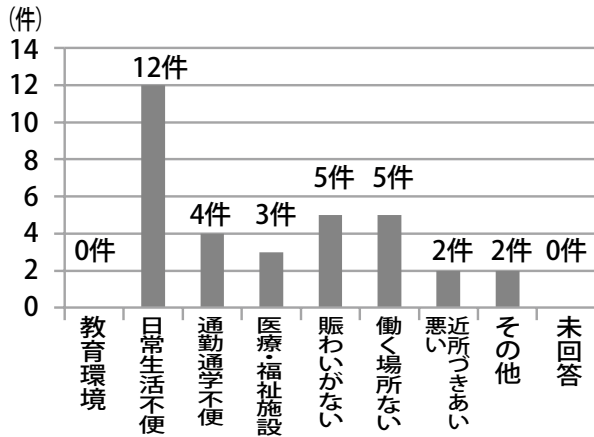
●アンケート結果から
将来も江府町に住みたいという回答が6割を占めている。長年、慣れ親しんだ土地を大切に感じている傾向が多い。

これからも町内に住みたい理由（複数回答可）



●アンケート結果から
「先祖からの土地」だからが約40%を占めている。生まれ育った町を大切にしたいという気持ちが高い。つづいて「自然環境」約25%、「近所づきあい」約16%と生活環境がよく住みやすいという意見があった。

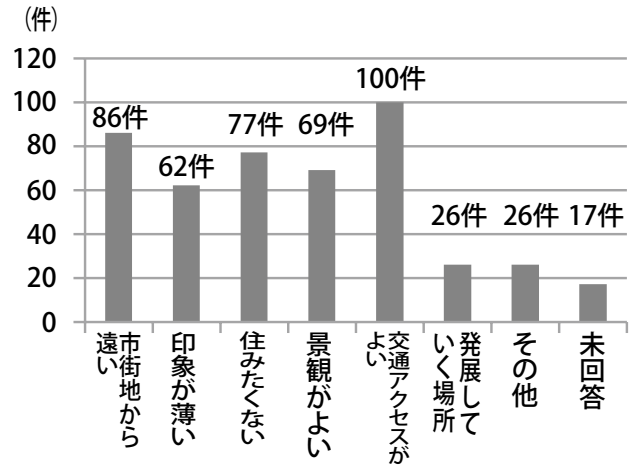
将来、江府町に住まない理由 (複数回答可)



●アンケート結果から

「日常生活不便」の回答が多く、交通機関・買い物等での不便を感じている。特に老後の生活が不便になる心配が大きい。その他の働く場所がない、通勤通学が不便とつづいている。

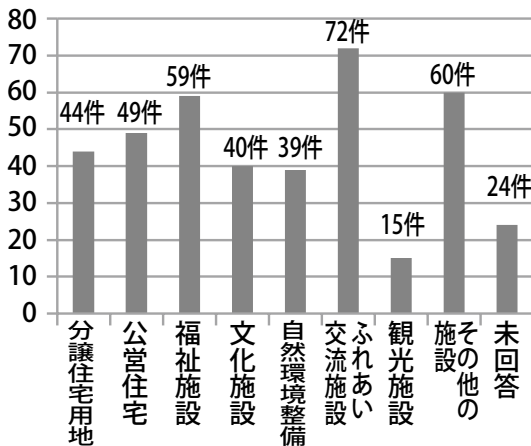
旧中学校跡地の印象 (複数回答可)



●アンケート結果から

「国道沿いでアクセスが良い」が約2割を占めるが、反面、「中心地から遠い」も2割近く意見が様々である。中心地から離れるため、車がないと生活できない場所であるというイメージがある。景色はよいが住む場所ではないという回答があった。

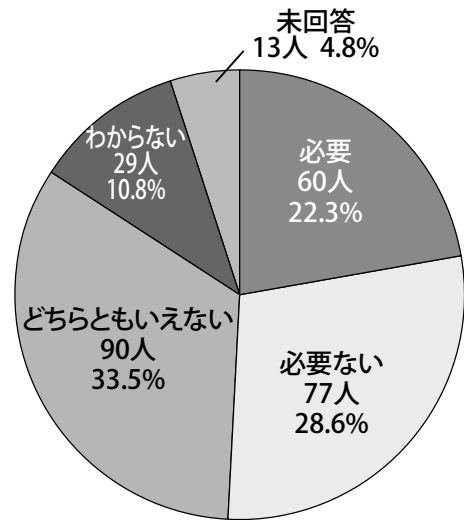
旧中学校跡地の有効活用は (複数回答可)



●アンケート結果から

ふれあい交流施設が約18%、次いでその他の意見が約15%で内容は、役場新庁舎14件、ショッピングセンター10件、企業誘致5件、駐車場付保育園3件が複数回答であった。日頃の生活の不便な部分を補いたいという考えの意見が多かった。又企業誘致など町に賑わいを求める傾向にある。

旧中学校跡地 分譲住宅計画 に対して



●アンケート結果から

「必要」22.3%「必要でない」28.6%と大差はないが「どちらともいえない」「わからない」が44.3%と半数近い。

年代別 旧中学校跡地 分譲住宅計画に対して

年代	必要である	必要ない	どちらともいえない	わからない	未回答	計
20代	2	2	1	1	0	6
30代	1	3	4	0	0	8
40代	3	7	2	4	1	17
50代	11	13	21	4	0	49
60代	21	30	27	9	3	90
70代	19	16	31	9	5	80
80代	1	5	1	2	1	10
未回答	2	1	3	0	3	9
計	60	77	90	29	13	269

●アンケート結果から

年代別に集計しても大きく傾向が変わることはなく、どの年代も意見は分かれている。

●その他 ご意見・ご感想●

- 車の出入りが悪い場所で住宅地、スーパー等にはむかない。水害も心配である。特産品作りの園芸施設用地にしてはどうか（農業公社などによる）
- このアンケートでは旧中学校用地を住宅用としての方向であるように思える。用地を有効に使用するため住宅以外の使用を考えていただきたい。庁舎を建てるとか広い意見を聞かれたらどうでしょう。
- 跡地は高齢者住宅が望ましい。（20戸程度）給食センターからの配食サービス、買い物はひまわり号、診療所からの往診、町営バス停等を整備。
- 中学校跡地は、分譲住宅用地などにせず公共施設用地として残しておく方がいい。
- だれでも利用できる施設を誘致して、複合型目的施設として建設すれば、町民全員に資することができると思う。
- 分譲住宅にするよう様に今っているようなアンケートですが、若い人が住みたい町は、お金のかかる分譲ではなく、シェアハウスの様な家族でも单身でも住めるような安い住宅が必要ではありませんか。
- 住宅の前に若い人が働く場所が欲しいです。企業や工場の誘致をして欲しいです。働く所があって、人が集まるのではないのでしょうか。まずは町の魅力作りだと思います。
- 旧中学校跡地を分譲住宅計画では賛成できません。分譲地として何年計画で売買する計画なののでしょうか。それよりも民間とコラボしての安価な家賃のアパートが良いと思う。もう少し時間をかけて検討し、企業誘致なども視野に入れて検討してみてください。
- ただ単に分譲地を造成しただけでは利用者は増えないと思う。ソフト・ハードともにしっかりと計画して魅力的なものでなければやる意味はない。どちらかという、今後増えていくであろう空き家を有効活用した方がメリットがある。
- 江府町で将来人口減問題をどう考えていくかによって、旧中学校跡地利用計画を策定してください。
- 旧中学校跡地の利用計画に分譲住宅用地の事ばかりが話に出るが、住み良い町にするためにもっと他に考えて欲しいことがあります。若い世代に住んでもらうには今の保育園の環境はとても厳しいです。古くて駐車場も狭く、朝夕の送迎時とても困ってます。出来ることなら、跡地に保育園を新しく建てて欲しい。
- 分譲用地はとても必要だと思いますが給食センターがあるのはどうだろうと思います。確かに土地は広いかもしれませんが給食センターがなければもっと適するように思います。どんな建物・公園等にするにしてもやはりなければいいと思います。
- 旧中学校跡地に分譲住宅、中学校体育館あたりに食料品、生活用品スーパー、駐車場。
- 若い家族が住める場所としては良いと思いますが、全てにおいて車が必要だし、今あるコミュニティから離れていて、一体感がないように思います。既存集落の過疎化はこれでは防げないですし、私は色々な世代が、共に暮らせる集落の方が江府町らしいと思います。
- 分譲住宅にする前に、町内に空き家がたくさんある。それをリフォームして人口が増えることを考えた方がいいと思う。そしたら江尾に集中するのではなく各集落に分散していいのでは。
- もし公営住宅の計画になれば今ある公営住宅の家賃より安くして欲しい。若者の定住を多くするためには、安い家賃、子育て支援の充実が望まれます。

アンケート結果から

調査結果では、旧中学校跡地の利用計画の一つとして分譲用地は必要かという問いに対し、必要であると回答した方が全体の22.4%、必要ないと回答した方が28.7%とほぼ同率でした。どちらとも言えない、分からないと回答した方が44.3%と全体の約半数近い結果となりました。

特に多かった意見として、『企業誘致による雇用の充実と人口減少対策』『公営住宅の設備による若者世代の定住促進』『現在、点在し不便を感じている庁舎をまとめ広い駐車場を完備した新庁舎の建設』『スーパー等のショッピングセンターなどの施設による町内での一括して買い物できる環境』『すべての住民が利用できる複合型の多目的施設や福祉施設の公営管理による運営』などがあげられていました。

貴重な住民の皆さまの想いを最大限に活かすよう、江府町の今後の活性化のために更に検討していきたいと思えます。

アンケートにご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

まちの話題

夏の夜に、怖い話で夕涼み

江府町立図書館夜のおはなし会

8月6日(土)、江府町立図書館で「夜のおはなし会&きもだし」が開催され、親子連れで賑わいました。

図書館では毎月、「おはなし会」として地域のボランティアも読み手に参加する絵本の読み聞かせを実施しており、今回は夏の夜にふさわしく怖い話がテーマです。

しーんと静まり返った部屋でろうそくの灯が揺れ、恐怖をより一層かきたてる演出に子供もたちもおそろおそろの絵本の世界を堪能していました。



▲怖い話を耳をかたむける子供たち

「まんがでビブリオバトル」開催

好きな本を熱く語る

8月7日(日)、江府町立図書館で「まんがでビブリオバトルin江府」が開催されました。江府町で3回目の開催となるこのビブリオバトルですが、町内の方の他に、米子市や南部町、境港市など遠方からの参加もありました。

今回のテーマは漫画・コミック。参加者は好きなマンガやコミックについて熱く語り、観覧者が一番読みたくなった本に投票してチャンプ本を決めました。この日のチャンプ本は境港市の山本さんが紹介された鉄工所での日常を描いた「とろける鉄工所」に決まりました。

山本さんは「まさか自分の本が一番になるとは思いませんでした。江府町のビブリオバトルはどこかアットホームな雰囲気があって楽しかったです。」と話されました。



▲6名の発表者のみなさん



▲好きな本について熱く語る発表者

新しいALIT

(外国語指導助手) が着任!

♪キミーと呼んでください♪

8月1日付で江府中学校に新しいALITが着任され、小中学校の始業式で紹介されました。

名前はキンバリー・コーン先生で、アメリカのカリフォルニア出身で大学を卒業後、江府町へ赴任されました。

子供たちを前に「キミーと呼んでくれたら嬉しいです。みなさん楽しく英語を勉強していきましよう」と元気よく話されました。なおキミー先生のコラムは12ページをご覧ください。



▲英語と日本語を交えながら挨拶をするキミー先生

「なつやすみ」子ども教室

「日野川の自然環境と気象生物を守る」

夏真っ盛りの8月1日、「日野川の源流と流域を守る会」主催による、日野川の自然環境と希少生物を守る体験学習会が行われ、夏休み子ども教室に通う児童36名が参加しました。

はじめに子ども教室（こうふつ子ルーム）で日本ハンザキ研究所副所長の岡田純さんのスライド解説を聴きました。オオサンショウウオが世界最大の両生類で「生きた化石」と言われる



珍しい動物であることや、

江府町のきれいな川がオオサンショウウオにとつて住みやすいことなどを学習した後、荒田川へ向かいました。自然の流れが残る川に入り、調査のために設置したかごに捕獲されたオオサンショウウオの身体計測を行い、追跡調査のためマイクロチップを埋め込む作業を見学しました。また、網を使って川の生き物調査も行い、初めて見る魚やめずらしい虫などに歓声を上げていました。

美しい山々ときれいな水。この活動を通して、豊かな自然に囲まれて暮らすことの大切さを実感した子どもたちは、2学期からも、たくましいこふつ子として元気に活躍してくれることでしょう!



子どもは地域の宝物

～地域で育ち 地域に学ぶ こうぶっ子～



●相撲
高学年の取り組みでは、力強い押しや投げの連続。

●こだいぢ踊り
ゆったりとしたリズムにも次第に慣れました。



●十七夜の歴史
昔の江尾十七夜の様子を紙芝居仕立てで話をさせていただきました。

●天神ばやし
短い時間でしたが、子どもたちは一生懸命太鼓をたたき続け、手にまめを作った子もいました。



江府小学校 土曜授業
ふるさとの伝統を学ぶ

7月9日に江府小学校で土曜授業が行われました。今年もゲストティーチャーとして地域の方に協力してもらい、「江尾十七夜」について体験的に学びました。言わば、地域について地域の方から学ぶ「ふるさと学習」です。

今回は、こだいぢ踊り、相撲、和太鼓、十七夜の歴史について、

こだいぢ踊り保存会、江府町青年団、天神ばやし保存会の方から指導を受けました。伝統の十七夜的一端にふれて、わが町を再発見する貴重な機会となりました。きっと、今年の江尾十七夜は、いつもとちよつとちがって見えたことでしょう。

江尾十七夜体験

子供の国保育園

お年寄りとのふれあい

子供の国保育園では、地域のお年寄りとのふれあいを通して子どもたちが人と関わることの楽しさを体験的に学んでいます。

ミニ運動会



玉入れ競争、勝ったのはお年寄りチーム。

春にはミニ運動会で地域のお年寄りを招き、演技を見てもらったり一緒に玉入れ競争をしたりして楽しく活動。また、夏には介護老人保健施設あやめを訪れ、納涼会のオープニングで太鼓を披露しています。

お年寄りからは、「かわいいねえ」「りっぱだったよ」といった感想をいただき、誇らしげな園児たち。地域の中で様々な人とふれあい、地域の一員として育っていく江府っ子たちです。

あやめ納涼会



りりしい表情で力強く太鼓を打ち鳴らします。



最後に全員で記念撮影「ハイ、チーズ」。

お年寄りの感想にじっと目と耳をかたむける年長児たち。

つながる保小中

保育体験研修

小学校から保育園へ

保育園から小学校へのスムーズな接続を目的として、江府小学校の先生が毎年夏休みに保育体験研修を行っています。

数年後には小学校へと上がってくる園児たちの保育園での生活の様子を見学し、どんな経験をして何を身につけているのか、先生たちも学んでいます。また、園児が小学校の先生の顔を知ることによって、小学校生活の安心なスタートにもつながっています。

この日はたいへん暑い日でしたが、年長児のプール遊びに先生たちも飛び入り参加。普段あまり接することのない「しょうがっこうのせんせい」ですが、子どもたちははずかしがる様子もなく、すぐにうちとけて一緒に水遊びを楽しみました。

先生同士の交流も深まり、「小学校入学までに身につけてほしい力」についての意見交換なども行われ、保育の充実にもつながっています。



小学校の水泳学習に向けて、保育園でも顔つけ練習。みんな上手です。



小学校の先生にしがみついて泳ぐ年長児たち。先生ともすぐに仲良しに。

江府町教育振興会 合同研修会



お互いの取組を知り、同じ方向を向いていることを確認できたグループ協議。



これから取り組んでいきたいことについて発表し合い、心をつにしました。

町内の保育園・小学校・中学校の先生が集まって町のよりよい保育・教育について考える「江府町教育振興会」。その合同研修会が、この夏休みを利用して行われました。

今回の研修会では、

- 保小中連携について
- 学習面での成果や課題
- 生活面での成果や課題

という3つのテーマに沿ったグループ協議を行い、全体での意見交換を行いました。

各グループからは、今後の保育・教育での具体的な実践についての発表があり、保・小・中が共通した取組を子どもたち

の発達段階に応じた形で行っていくこと、保・小・中のつながりをさらに深めながら江府町の子どもたちをみんな育てていくことを確認しました。

今後、授業参観や交流活動などを通して、町内の教育機関が同じ目標に向かって連携を進めていきます。

二学期には、小学校の学習発表会や中学校の文化祭など、児童生徒が学習の成果を発表する行事も行われます。

この機会に、ぜひ、町内のたくさんの方に学校を訪れていただき、江府町の教育を見守っていただければと思います。

鳥取県×日本財団共同プロジェクト 米国ポートランド市での人材育成プログラムレポート

参加者：奥大山まちづくり推進課 浦部達洋



鳥取県と日本財団では、日本一のポランティア先進県を目指し、地域住民が元気に暮らし、誇りを持てる社会づくりのための共同プロジェクトを5年間にわたって実施していきます。
今回はその一環として、米国ポートランド市で「住民主体のまちづくり」を学ぶプログラムに参加した、奥大山まちづくり推進課浦部主任からのレポートを掲載します。

米国ポートランド市って？

今回のプログラムが行われた、米国オレゴン州ポートランド市は、アメリカ西海岸のシアトルとサンフランシスコのあいだに位置しています。人口約53万人で、面積は376平方キロメートルです。

都市計画に力を入れて緑豊かな町にするなど、人が住みやすいことを中心に考えたまちづくりを行い、全米で住みたいまちNO.1と言われています。

なぜポートランドで学ぶのか

プログラムのテーマ「住民主体のまちづくり」を、半世紀にわたって取り組んできたのが、このポートランド市です。

ポートランドで住民主体のまちづくりが始まったきっかけは、1960年代。町の中心部に高速道路が建設されかけたとき、住民の反対運動がおこり、建設が中止され、代わりに市民の憩いの場である公園が作られたのが始まりです。

それ以来ポートランド市では、事業立案や計画の策定など、あらゆる場面において、市民の意見を聞き、行政と市民が一緒になって、まちづくりを行ってきました。

市民へのインタビューや

行政機関の視察

ポートランドの滞在期間は7月30日から8月6日の8日間でした。滞在中は市民にインタビューし「暮らしの中で大切にしている事」や「住みやすさ」について話を聞きました。また、ポートランド市議会や行政機関への視察を行い、市民の声から政策につなげるために、どのような手法や意識を持って働いているかなど、話を聞きました。

住民インタビューでは、大切にしているものは「家族」と言った答えが多く、江府町の住民とそこまでの違いは見つかりませんでした。一方で市役所の職員や議会で話を聞いてみると「多様な意見を認めること」「住民と対話し、合意形成を図って事業を行う」「住民との信頼関係を



▲市民へ突撃インタビュー



▲ポートランド市議会の様子

大切にしている」との答えがあり、住民の幅広い声を聞く姿勢に大きな違いがあることが見えてきました。

ポートランドでの

学びと気づき

【信頼関係と住民参加】

事業や計画を行うときは、まずは住民の想いを聞くことからスタートする。住民の意見がどのように政策に反映されているかを明らかにする。反映することが出来なくても、その理由を住民にきちんと返す。

あたりまえのことですが、そんな取組を長年積み重ねることで、少しずつ住民との信頼関係が出来上がり、それが住民の当事者意識を芽生えさせ、住民参加が進むようになったのではないかと感じました。

【「まきこみ」でなく

「かかわり感」】

私はこれまで、事業を行う際に「参加が少ないので、もっと住民を巻き込まなければならぬ」と言うことがありました。しかし住民は「まきこまれ」たいのでしょうか？それは行政の一方的な思いであり、住民の困りごと、やりたい事とはズレがあります。

まちづくりのプレイヤーを増やすためには、自分事としてとらえてもらえるよう呼びかけるのではなく、まず何が自分事として住民がとらえられるのかを把握して、いかに「関わり感」をもったテーマにするかが大切なんだと学びました。

【「言葉」の大切さ】

行政と住民、住民と住民が話をするとき、必ず「言葉」を使います。ただし、一つの言葉をとつても、その言葉の受け止め方は各人それぞれ違っていて、ときに誤解を生んでしまいます。

行政職員として住民と話をするときに、お互いが同じイメージを持つ「言葉」を使う大切さ、難しさを学びました。また、それは日々訓練し続けることで、できるようになるものだと思います。

学びや気づきを

江府町で生かすために

人口減少の進む江府町の課題はポートランド市とは違います。ただ、住民主体のまちづくりを進め、行政と住民が同じ目線に立って協力し、それぞれの立場で町の課題に取り組む重要性は変わりません。

いきなりポートランドのような取組はできませんが、まずは職員である私が、目の前の住民と顔を合わせて対話し、信頼関係を築いていく事で、少しずつでも住民主体のまちづくりを進めるよう努力します。

また、このプログラムは、今回で終わりではありません。11月末までの週末に2週間に1回程度、東京等の会場で引き続き行われます。研修で考え、悩み、学び、それを職場で実践する。それを繰り返すことで、行政職員としての明確な「軸」を作り上げたいと思います。



▲配食サービスをするNPOの視察

図書館だより



開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

新着図書

※この一覧は新着図書の一部です

*一般書

- コンビニ人間／村田沙耶香（第155回芥川賞）
- 海の見える理髪店／荻原浩（第155回直木賞）
- 暗幕のゲルニカ／原田マハ（直木賞候補作）
- 天下人の茶／伊東潤（直木賞候補作）
- 眩（くらら）／朝井まかて
- 円卓の地域主義／牧野光明
- 強父論／阿川佐和子
- 歳をとるのは面白い／PHP編集部
- 一〇〇歳が聞くと一〇〇歳の話／日野原重明[他]
- 孫と私の小さな歴史／佐藤愛子
- 発達障害の子の脳を育てる忍者遊び／柳澤弘樹

*児童書

- ミライの授業／瀧本哲史

*絵本

- はつきよいどーん／やまもとななこ
- すきですゴリラ／アントニー・ブラウン
- あはくちょうのそら／手島圭三郎
- ザガズー／クエンティン・ブレイク
- アライバル／ショーン・タン
- ほんとにほんとにほしいもの／ベラ・B.ウィリアムズ

お知らせ

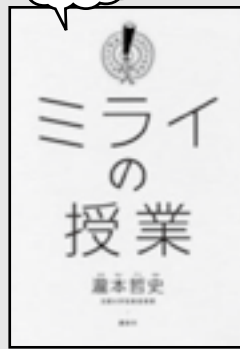
特集「月と星の世界」



秋は名月の季節。夜空を見上げれば、悠久のロマンを感じられます。秋の夜長のお供に、月や星に関するいろいろな本はいかがですか？
防災センター入り口にて展示しています。

新着図書*ピックアップ紹介

児童書



『ミライの授業』 瀧本哲史

学校は、未来と希望の工場である——。きみたちは「魔法」を学んでいる。

「自分たちが学校で学んでいることは、果たして何の役に立つのか？」そう思ったことがある、全ての子供と大人に読んでほしい一冊。

～ハッピーダイアリー～

キミー先生の Happy Diary ⑪



Hello,

My name is Kimberly Cone. I am from California in America, but I went to college in Washington. In college, I primarily studied Japanese and Asian culture. I graduated only a few months ago, so teaching English in Kofu-cho will be my first real job. My hobbies include making art, playing video games, and watching movies. To those of you I have met, thank you for welcoming me to this town and helping me settle in. To everyone else, I look forward to meeting you. Though I have been studying Japanese for four years now, I still feel as if I'm not very good at speaking it yet, so please teach me! If you would like, feel free to practice English with me as well!

Recently, I was able to attend the "Night of the Seventeenth" festival. I watched the band, dance, and taiko performances (everyone was so talented- I was really impressed!), and danced a little in the park. I was reluctant to do so because I never dance, but some people convinced me to join in. I wasn't good at it at all, but I had fun! After that, I watched the fireworks and saw the himoji on the mountainside. I've never seen anything quite like the himoji before, so I found it very impressive.

There is still much of Kofu-cho and Tottori-ken that I have yet to see, so I'm looking forward to exploring more.

~Kimmy

こんにちは。

私はキンバリー コーンと言います。アメリカのカリフォルニア州の出身です。ワシントン州にある大学に通ってました。大学では主に日本語とアジアの文化について学びました。数ヶ月前に大学を卒業したばかりなので、江府町で英語を教えることは私にとって初仕事になります。趣味はアート作品づくり、ビデオゲーム、映画鑑賞です。ここ江府町で、私を温かく迎えていただいた方々、引っ越しの手伝いをしていただいた方々に感謝しています。また、今はまだ出会っていない方々ともこれから出会えることを楽しみにしています。私は4年間日本語を学んできましたが、まだうまく話せないように感じています。そんなときには私に教えていただければと思います。また、遠慮なく私といっしょに英語を練習しましょう。

ところで、私は十七夜を見ることができました。バンド演奏、踊り、太鼓演奏を見ました。そのいずれもがすばらしく、本当に感激しました！ また、自分でも公園で少し踊りました。私はそれまで踊りをしたことがなかったので抵抗感がありましたが、その場にいた人たちが誘ってくれました。うまくは踊れませんでした。楽しかったです。その後、花火や山腹の火文字を見ました。これまで火文字のようなものを見たことがなかったのでとても印象に残りました。

江府町や鳥取県でまだ見ていないことがたくさんあります。これから一つでも多くのことを探してみようと今から楽しみにしています。

キミーより

いっしょで生きていく。

地域おこし協力隊通信

『協力隊最終年度を迎えて』



今月の報告は片岡です。早いもので任期も残り半年となりました。感覚としても早かったという思いが強いです。

江府町では草刈の大きさと農業を業として行うことの難しさを肌で感じる事ができました。そして業をなすために必要なのは、信頼できる仲間たちだと思っています。そして、そういう環境は江府町にもあると思っていて私も今後は江府町に移住される方々や関わっている方を積極的にお手伝いや活動に協力していきたいと思っています。また、協力隊の最終年度である事を念頭に置き成果を発表できるような取り組みをしていきたいと考えています。

間もなく季節も夏から秋へ変わっていきませんが、秋は米の収穫やイベントもごさいます。文化祭にも出るように企画を進めていますので是非出かけてみてください。



道の駅に東屋が完成しました。日本列島は今月も30度以上の暑い日が続くようです。涼みに来てください。

上野



もうすぐ文化祭の季節です！去年は参加者側でしたが、今年は事務局として動きます。展示など参加者募集中です！

上谷



9月は旧俣野校区の空き家調査をします！町内で見かけたら俣野地区の空き家について教えてください。

雨宮



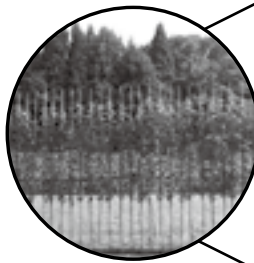
カサラファームでは焚き木になる木材を回収しております。廃材や不要になったはで木などありましたらご連絡ください。 77-2202

生田



カサラファームでの上映会はおかげさまで大成功でした！写真は誕生日に頂いたカップ模様的美肌パックです。

古海



今年は雨に恵まれません、毎日2回のかん水を行い新甘泉は順調に成長しています。苗の長さは平均3.4mになっています。

藤井



先月から農業公社に協力隊として入った梅木琴未（うめきことみ）です。今は楽しく草刈りをしています。

梅木



最近は十七夜の映像を制作しました。（江尾十七夜 GH4）で検索すると見れますので見てもらえれば嬉しいです。

長谷川



▲上ノ段広場でのこだいち踊り

江尾十七夜フォトギャラリー



▲江府中学校吹奏楽部



▲江美城太鼓



▲少年相撲大会



▲前夜祭 だらずプロレス



▲大相撲大会

▶山車



▲ストリートダンスノスタルジア



▲貝田傘踊り



▲日野川子供太鼓



▲あゆつかみ取り

早稲田大学 つなぎやAitie (アイタイ)

夏のスタディーツアー & 報告会



つなぎり続けて8年目

8月17日から25日までの約1週間にわたり、早稲田大学を中心とする学生グループ「つなぎやAitie」のスタディーツアーが行われました。

この取り組みは、江府町で移動販売をおこなう(有)安達商事と早稲田大学生の出会いがきっかけで生まれたもので、ツアーは今年で8年目になります。

今回のツアーでは、江尾十七夜を堪能した後、ミタラキャンプ場でシイタケ農家のお手伝いを行ったほか、深山口集落で炭焼き小屋の改修お手伝いも行いました。またツアーのメインである移動販売車に同乗してのインターンや独居の高齢者宅を訪問し話を聞くなど、精神的に学び、様々な方との交流を楽しみました。



▲キャンプ場で大山をバックに記念撮影

「人」から見た江府町

8月24日には防災情報センターで報告会を開催し、地域住民や職員など30名以上が参加しました。

報告会では、今回のツアーで関わった「人」を起点に、つながることの大切さやむずかしさ、あいきょうの移動販売車による地域の見守りの重要性、あいきょう職員の仕事に取り組む姿勢の素晴らしさなどについて報告がなされました。

いつも江府町に住んでいる者の視点では「あたりまえ」と思っていたことも、東京の学生から見ればとても重要でかけがえのない江府町の魅力であり、参加者も真剣に学生の話聞いていました。



▲深山口集落で炭焼き小屋改修を手伝う

「不易流行」

くよき伝統を守りながら(不易) 進歩に目を閉ざさないこと(流行)によって、「理想」を創造する

8月1日に町長に就任いたしました。8月3日の臨時議会では所信表明の機会もいただき改めて「3000人の楽しい町」を目指していき

た。8月3日の臨時議会では所信表明の機会もいただき改めて「3000人の楽しい町」を目指していき



▲初登庁時の職員への訓示

8月11日は今年から「山の日」という祝日になりました。制定記念式

典に参加するとともに、平井鳥取県知事に就任後初めてご挨拶をさせていただきました。

8月15日には貝田十五夜にお招きいただきました。伝統的な踊りはもちろんのこと、子供たちも大はしゃぎしていたアトラクションや屋台など、現代風なことにも取り組まれ、集落を一丸となって盛り上げていこうという雰囲気伝わってきました。

来年もお招きがあればぜひ出席してみたいです。

8月17日は江尾十七夜です。天候にも恵まれ、多くの皆さんに喜んでいただけたのではないかと思います。初めて役場連の先頭に立ったのですが、来年はぜひ踊りに挑戦したいと思います。こだいぢ踊りの輪の中だと、下手でも踊ってみたいという気になりました。今月の町報でも十七夜の様子は紹介されていますが、500年の伝統を誇るこのお祭りを



▲伝統あるこだいぢおどり

これからも町民の皆さんと一緒に頑張って盛り上げていけるように頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。

8月19日には「輝く女性活躍加速化とつとり会議」に出席しました。

市町村長本人が出席していたのは、若桜町、智頭町、江府町だけだったので、発言の機会をちょうだいしました。江府町でも、女性に大いに活躍していただける機会を作らなければいけないと想いを強くした会議でした。

8月23日は県・市町村行政懇談会に出席しました。県知事と県内の全市町村長が一堂に会する中、「3000人の楽しい町」を目指していき

たいという話をし、施策の一つとして健康寿命の延伸のことについて触れると、平井知事からも「江府町は検診率も高い。県としても力を入れているので、ぜひ、清新な感覚で取組んで欲しい。」とコメントを頂戴しました。そのほかにも、小説「天の虫」のコミック化についてPRし、知事から「江尾十七夜のPRには協力したい。」と話していただきました。原稿締め切りの関係で、8月下旬のできごとについて触れることができませんでしたが、それはまた来月号でご紹介したいと思います。町長就任1ヶ月が経過いたしました。町民の皆さんのご意見をしっかりと伺い、町政に活かしていきたいと思っております。ご意見、ご提案をお待ちしております。ぜひ、ともに未来の江府町を創っていきましょう。



▲鳥取県ともしっかりとタッグ！

元気だしてやらーで！
 私たちは農で生きる。

農村と共に生きる

共生の里事業スタート

7月2日に江府町では初の取り組みとなる共生の里事業の調印式がありました。調印式から1ヶ月が経ち、いよいよ本格的な活動が始まりました。8月8日には第1回目の活動となる今回は遊休農地の再生として笠原でそばの播種を行いました。当日は、御机集落をはじめ、サントリー、県、町などの関係機関が集まりそばの播種、鎮庄作業を行いました。天候にも恵まれ、参加者からは今後のそばの成長、収穫を期待する声が聞かれました。今後の活動としては、ナタネの播種、そばの収穫などを予定しています。



一列に並びそばを播種する風景

西部地区の和牛の祭典

西部畜産共進会開催

8月26日（金）琴浦町湯坂の鳥取県中央家畜市場で第18回西部地区畜産共進会が開催されました。今年は昨年の2倍の52頭の和牛が出場しました。江府町からは下蚊屋の越峠嘉道さんが第4区母系牛群の部に出場されました。この区は母牛、娘牛、孫牛の3頭セットでの審査区分です。審査結果は優等賞首席で3頭とも発育が充分であるという評価をもらい、10月1日に開催される鳥取県畜産共進会に出場が決定しました。



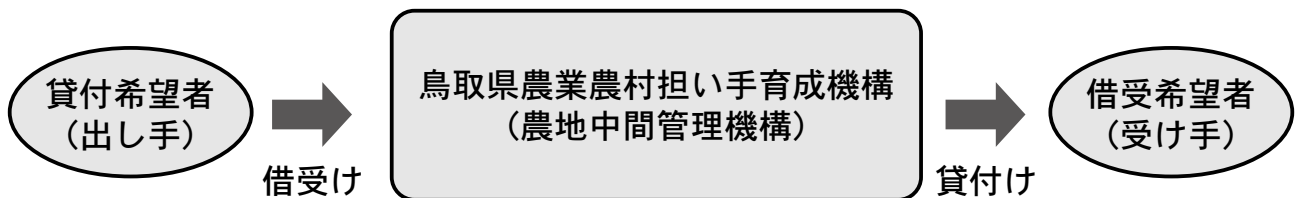
優等賞首席を獲得した生産牛と並ぶ越峠さん

農地中間管理事業に係る担い手の公募について

(農地の受け手)

農地中間管理事業とは

農地中間管理機構を通じて担い手へ農地を貸し出すことで、農地の集積・集約化による農地利用の効率化を支援していく事業です。



受け手のメリット

- ・複数の農地の地を一括で機構に支払えるので、事務の軽減に繋がります。
- ・中間管理事業の活用が要件になる補助事業が増えてきているので、今後の支援が受けやすくなります。
- ・出し手、受け手のトラブルに、間に入り解決を支援します。

今年度の担い手（農地の受け手）の公募をしています

平成28年12月29日（木）まで公募しています。担い手の申請等詳しくは江府町役場農林産業課（75-6610）までご連絡ください。

平成28年 秋の農作業標準賃金について

江府町農業委員会では、平成28年秋の農作業標準賃金について、次のとおり決めました。

この表は標準額ですので、ほ場状態や作業の難易度により当事者間で協議の上、決定するための目安としてご活用ください。

作業区分	標準賃金	備考	(注)	
一般農作業	7,600円	1日8時間賄いなし	(1) これは、ほ場整備農地の賃金であり、ほ場整備未完了の農地にあつてはこれを基準に相互に話し合つて決定してください。	
機械	コンバイン	15,700円		10aあたり すみ刈は委託者が実施
	耕起	6,500円	10aあたり	
草刈	畦畔等	1,620円	1時間あたり燃料・機械含む	(2) 表示金額は消費税を含みます。

8月から11月まで農地パトロール(農地利用状況調査)を実施しています



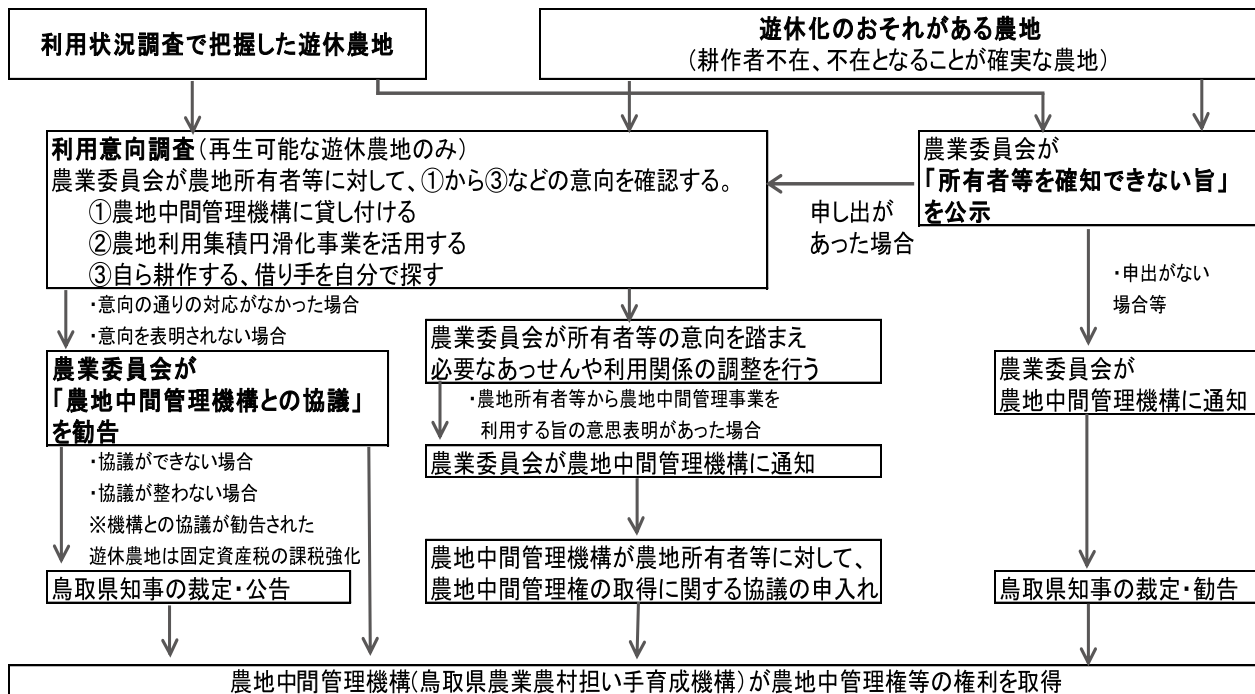
8/26(金)農地パトロール出発式

農地法には「農地について所有権または賃借権その他の使用及び収益を目的とする権利を有する者は、当該農地の農業上の適正かつ効率的な利用を確保しなければならない」と農地の権利を有する者の責務規定が設けられています。

農地の適正な管理を怠ると、雑草の繁茂による、有害鳥獣や害虫等の温床となるだけでなく、ゴミの不法投棄による悪臭や汚水の発生源となる可能性がありますので、除草等、農地の適正な管理を御願ひします。

なお、農地の貸付けや譲渡を希望される場合は、農業委員または農業委員会事務局までご相談ください。

遊休農地等に対する措置の流れ



9月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

- ◎相談日 平成28年9月27日(火)
午後1時30分から午後4時まで
- ◎場所 江府町山村開発センター

農業委員会総会(8月10日(水)開催)

審議案件すべて承認されました。

- 農用地利用配分計画(案)について 1件
- 平成28年秋の農作業標準賃金(案)について 1件
- 土地改良法に基づかない農地の整備について 2件

江府町職員の給与等の状況をお知らせします

江府町職員の平成28年度の給与等の状況を皆さまにお知らせします。職員の給与制度は国家公務員の給与制度に準じて町の条例によって定められています。より詳しくは、江府町ホームページに各年度ごとに総務省が指定する統一様式で「江府町の給与・定員管理等について」として公表していますのでこちらをご覧ください。

また、全国の他市町村と相互間で比較や分析が可能となるよう総務省のホームページ内で、「地方公共団体給与情報等公表システム」として全市町村がホームページをリンクし、統一様式で公表しています。

※「地方公共団体給与情報等公表システム」のアドレス

http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/c-gyousei/j-k_system/index.html

1. 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (27年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	26年度の 人件費率
27年度	3,120人	3,387,796千円	220,213千円	603,619千円	17.8%	14.7%

(注)平成26年度「地方財政状況調査」から。

2. 職員の初任給の状況（平成28年4月1日現在）

区分	江府町	鳥取県	国
一般行政職	大学卒	166,100円	176,700円
	高校卒	144,600円	144,600円

3. 職員の平均給与月額及び平均年齢の状況(平成28年9月1日現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	職員数	(参考)国との給料月額の水準比較(ラスパイレース指数の状況)			
一般行政職	43.0歳	307,512円	70人	年度	区分	江府町	類似団体平均
医療職	44.5歳	417,000円	2人	平成27年度	一般行政職	96.3	95.3

(注)ラスパイレース指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す数値。

(注)類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレース指数を単純平均したもの。

(注)育児休業中職員含む。

4. 特別職等(教育長含む)の報酬等の状況（平成28年4月1日現在）

区分	給料・報酬月額等	期末手当	退職手当	
給料	町長	810,000円	6月支給 1.500 月分	給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)5.0 給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)2.8 給料月額×在職月数/12×(勤続1年につき)2.2
	副町長	648,000円	12月支給 1.650 月分	
	教育長	588,000円	合計 3.150 月分	
報酬	議長	316,000円	6月支給 1.500 月分	
	副議長	235,000円	12月支給 1.650 月分	
	議員	221,000円	合計 3.150 月分	

5. 主な職員手当の状況（平成28年4月1日現在）

(1)期末手当・勤勉手当

江府町				鳥取県				国			
支給月	期末手当	勤勉手当	合計	支給月	期末手当	勤勉手当	合計	支給月	期末手当	勤勉手当	合計
6月	1.225 月分	0.800 月分	2.025 月分	6月	1.170 月分	0.785 月分	1.955 月分	6月	1.225 月分	0.800 月分	2.025 月分
12月	1.375 月分	0.800 月分	2.175 月分	12月	1.360 月分	0.785 月分	2.145 月分	12月	1.375 月分	0.800 月分	2.175 月分
計	2.600 月分	1.600 月分	4.200 月分	計	2.530 月分	1.570 月分	4.100 月分	計	2.600 月分	1.600 月分	4.200 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%				(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 15~25%				(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%			

(2)退職手当

江府町			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分	勤続20年	20.445 月分	25.55625 月分
勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分	勤続25年	29.145 月分	34.5825 月分
勤続35年	41.325 月分	49.59 月分	勤続35年	41.325 月分	49.59 月分
最高限度額	49.59 月分	49.59 月分	最高限度額	49.59 月分	49.59 月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~3%加算)			その他の加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~3%加算)		

江府町人事行政の運営状況についてお知らせします

1. 職員数の状況

(1)一般行政職の級別職員数の状況（平成28年9月1日現在）

区分	標準的な職務内容	職員数(人)	構成比(%)
1級	主事、保健師、保育士	14	20.0%
2級	主任、主任保健師、主任保育士	12	17.1%
3級	主幹、主幹保育士	7	10.0%
4級	課長補佐、主査	23	32.9%
5級	課長、園長	11	15.7%
6級	課長、会計管理者、局長	3	4.3%

(注) 江府町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。
 (注) 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務。

(2)一般行政職の職員数の推移

年度	職員数(人)
27年度	70
26年度	71
25年度	70
24年度	69
23年度	67
22年度	66

(注) 各年度4月1日現在。
 (特別職、医療職除く。)

(3)一般行政職の年齢別職員構成の状況(平成28年9月1日現在)

区分	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
構成比(%)	0.0%	0.0%	12.9%	11.4%	10.0%	5.7%	2.9%	12.9%	15.7%	8.5%	15.7%	4.3%	—
職員数(人)	0	0	9	8	7	4	2	9	11	6	11	3	70

2. 職員の任免に関する状況

(1)採用の状況（平成28年4月採用分）

区分	採用人数
一般行政職	1人

(2)退職の状況（一般行政職）

区分	定年	早期退職	自己都合	小計	合計
年度末退職	3人	2人	1人	6人	6人
年度途中退職	0人	0人	0人	0人	

3. 職員の勤務時間その他の勤務の状況

(1)勤務時間（標準的なもの）

正規の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
1週間あたり38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	正午～午後1時

(2)年次有給休暇の取得状況（平成27年）

1人当たりの平均使用日数	10.2日
利用率(総使用日数/総付与日数)	25.8%

(3)育児休業の状況（平成27年度）

新規	1人
----	----

4. 職員の分限・懲戒処分の状況

(1)分限処分（平成27年度） 該当なし

(2)懲戒等処分（平成27年度） 該当なし

5. 職員の研修・勤務成績の評定の状況

(1)研修の状況（平成27年度）

研修内容	受講者数
鳥取県職員人材開発センター研修による階層別研修	27人
鳥取県職員人材開発センター研修による各種研修	6人
市町村職員中央研修所による研修	0人
日野郡3町及び日野総合事務所職員合同研修	延べ18人
若桜町との職員研修・交流事業	5人
人権・同和問題職員研修	24人

(2)人事考課の状況（平成27年度） 施行中

6. 職員の福利・利益の保護の状況

(1)健康診断の状況（平成27年度）

区分	受検者数
事業所健診	91人
人間ドック	49人
その他健診等	6人

(注) 特別職ほか非常勤職員及び臨時的任用職員含む全職員。

(2)福利厚生(の)状況（平成27年度）・(財)鳥取県市町村職員互助会について(平成27年度)

区分	負担内訳	職員負担	町負担
特別職等	対給料月額・期末	2.0/100	2.0/100
正職員	対給料月額(～H27年9月)	2.5/100	2.5/100
	対給料月額(H27年10月～)	2.0/100	2.0/100
	対期末・勤勉	2.0/100	2.0/100

(注) 特別職等とは、市町村職員共済組合加入の非常勤職員含む。
 (注) 正職員には、一般行政職、医療職含む。

共済互助会事業内容	給付事業	出産・結婚・入学(就職)祝金、弔慰金、退会せん別金
	福祉事業	宿泊保養施設利用助成、人間ドック、インフルエンザ予防接種助成、健康ウォーク
	貸付事業	生活及び修学資金の貸付(新規受付は平成21年度をもって廃止。)

・平成27年度共済互助会町負担金(年額) 997千円
 (職員1人当たり(年額) 10,961円)

(3)勤務条件に関する措置の要求の状況（平成27年度） 該当なし (4)不利益処分に関する不服申立ての状況（平成27年度） 該当なし

江府町情報公開及び個人情報保護制度の運用状況

平成27年度中の情報公開及び個人情報保護制度の運用状況についてお知らせします。

区分	請求件数	決定の内訳				
		公開	一部公開	非公開	文書不存	却下
情報公開制度	5件	2件	1件	2件	2件	0件
個人情報保護制度	0件	0件	0件	0件	0件	0件

もの忘れ外来のご紹介

江府町地域包括支援センターでは江尾診療所と連携し、月に2回「もの忘れ外来」を江尾診療所で行っています。

この「もの忘れ外来」は高齢期を元気にいきいきと生活していただくために、もの忘れの心配や、これによる生活しづらさの不安などが相談できる外来です。

ご利用者からは「心配だったけど、話を聞いてもらって楽になった。」ご家族からは「どのように接したらよいのか分かり落ち着いた生活になってきました。」などのお声をいただいています。

ご本人、ご家族からの相談をお受けしておりますので、江尾診療所・福祉保健課内の地域包括支援センターにお問い合わせください。

＝もの忘れ外来とは＝

- 一般外来のない専門外来日（木曜午後）
- 受診は完全予約制（事前の予約が必要）
- 専門医師の矢崎誠一先生による診察
- 生活改善でもの忘れ予防
- 認知症の診断
- 診察では、不安な気持ちを医師にしっかり聞いていただけます。（30分程度）



相談・申込み先
江府町福祉保健課内
地域包括支援センター
電話：75-6111

9月は健康増進普及月間及び 食生活普及運動の実施月です

平均寿命が延びている一方、糖尿病、がん、心臓病、脳卒中等に代表される生活習慣病の増加などが問題になっています。日頃の生活習慣を振り返り、運動習慣の定着や食生活の改善といった健康習慣を確立していきましょう。

健康増進普及月間テーマ：1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

～健康寿命の延伸～

食生活普及運動テーマ：食事をおいしく、バランスよく



①毎日10分の運動を：1日10分の運動習慣で健康寿命をのばしましょう。

②1日プラス70gの野菜を：

日本人は1日280gの野菜をとっています。1日にあと+70g（トマト半分）を食べること、朝食をしっかり食べることで、減塩（だし、かんきつ類、香辛料を使う）に努めることで、健康寿命をのばしましょう。

③禁煙を：

たばこを吸うことは健康を損なうだけでなく、肌の美しさや若々しさを失うことにもつながります。たばこをやめて健康寿命をのばしましょう。

江府町情報公開条例及び 江府町個人情報保護条例の運用の状況について

平成27年度における各実施機関の江府町情報公開条例（平成19年江府町情報公開条例第18号）及び江府町個人情報保護条例（平成24年江府町個人情報保護条例第27号）の規定に基づく、各実施機関における条例の運用の状況を取りまとめた結果は下記のとおりでした。

1 制度の利用状況（単位：件）

請求 件数	公文書公開	保有個人情報公開			窓口案内 情報提供
	公開請求	開示請求	訂正請求	利用停止請求	
5	5	0	0	0	0

2 公開、開示の状況

（1）公文書公開請求（単位：件）

請求件数	処理状況						公開率%
	公開	部分公開	非公開			公開率%	
			不存在	却下	取下げ		
5	2	1	2	2	0	0	60

※開示率 = (開示 + 部分開示) ÷ (開示 + 部分開示 + 非開示)

（2）保有個人情報開示請求（単位：件）

請求件数	処理状況						開示率%
	開示	部分開示	非開示			開示率%	
			不存在	却下	取下げ		
0	0	0	0	0	0	0	0

※開示率 = (開示 + 部分開示) ÷ (開示 + 部分開示 + 非開示)

3 情報提供の状況

写しの交付件数 3件

4 鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会の運営状況

鳥取県西部町村情報公開・個人情報保護審査会の開催回数 2回

“避難情報”の言葉の意味をご存じですか？

近年、日本全国で台風やゲリラ豪雨による被害が増加しています。その中で住民のみなさんが災害から身を守るための判断基準の一つとして、テレビやラジオ、防災無線等では災害に対する避難情報を流しています。言葉の意味を理解し、安全な避難を心がけましょう。

発令される情報の種類	発令時の状況	住民のみなさんに求める行動
避難準備情報	○避難するのに時間のかかる要救護者は避難を始めなければならない状況です。 ○人的被害が発生する可能性が高まっている状況です。	○高齢者、病人、障がい者の方は支援者とともに避難所へ早めの避難を始めてください。 ○非常持出袋を用意するなどいつでも避難できるように準備してください。
避難勧告	○通常の非難ができる方についても避難を始めなければならない状況です。 ○人的被害が発生する可能性がさらに高まっている状況です。	○避難所へ速やかに避難を始めてください。
避難指示	○災害の前兆現象の発生や切迫した状況から人的被害が発生する可能性が非常に高まっている状況です。 ○または実際に人的被害が発生した状況です。	○避難中の方は確実に避難を完了してください。 ○いまだに避難していない方は直ちに避難所へ避難を始めてください。 ○避難の時間的な余裕がない場合は生命を守る最低限の行動をしてください。

※**自主避難** 災害の危険が迫っていると自ら判断した場合の避難です。住民のみなさんは、必要に応じて地域の公民館等に避難してください。避難中の食事や生活必需品は、ご自分で用意してください。

奥大山

消費生活にゅーす

マルチ商法シリーズ②

～マルチ商法に関するトラブル事例をシリーズでお伝えします～

相談事例

「ネットワークビジネス」に誘われた！

社会人2年目の21歳のBくん。友だちから「いい儲け話があるから、一緒に週末開催されるセミナーに行かないか」と連絡が入りました。収入が少しでも増えればと出かけてみました。

今は、投資でしっかり収入を得る時代だよ。投資って難しいと思うかもしれないけど、このDVDを買ってその通りに投資をすれば儲かるから、このDVDを買ってビジネスをスタートしよう！このDVDを君が友だちに勧めて買えばマージンが入るから、働かなくても儲かるんだ！



説明員



Bくん

儲かると言われても、怪しいなあ・・・。

ネットワークビジネスを不安に思う人は多いけど、投資のプロが考えたDVDだから安心。ネズミ講でもないしね。このDVDの良さを友だちに紹介して買ってくれたら、それだけ収入が増えるんだよ。



友だち

うまく買ってもらえるかなあ。

僕も始めたよ、一緒にがんばろう。最初にお金はいるけど、消費者金融から借りて始めたよ。がんばっただけ収入が増えるから大丈夫。今日から始めよう！

DVDを50万円で大量購入をと勧められました。どうしたらいいのでしょうか・・・

対処法 簡単に儲かりません！友だちからの誘いでも「きっぱり断る」！

マルチ商法は、商品、サービスを契約して、次は自分が買い手を探し、買い手が増えることにマージンが入る取引で、ネットワークビジネスと説明を受ける場合があります。結局、友だちや知り合いに紹介しても購入するに至らず、商品代金のローンだけが残るといった場合もあり、注意が必要です。断りきれず契約しても、20日間はクーリング・オフが可能です。まずは、ご相談ください。消費生活相談窓口：住民課(75-3223)又は鳥取県消費生活センター(0859-34-2648)へご相談ください。

※次回の相談員による相談日は**9月14日(水)9時～16時**、総合健康福祉センターで行います。

お気軽にお越しください。情報提供もお待ちしております。



みなさまからの
ご意見お問い合わせへの対応に
ついて



役場本庁舎窓口業務の 昼休憩対応について

住民さんより本庁舎窓口業務について、職員がデスクで昼食をとっていたため、窓口を利用しづらかったとのご意見をいただきました。そこで8月29日(月)より、役場本庁舎の窓口業務担当職員の休憩時間を「11時30分から12時30分」までと「12時30分から13時30分」までの交代制で窓口業務に対応することにいたしました。今後も住民さんへのサービス向上に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

9月は「世界アルツハイマー 月間」です

☆認知症を知り、寄り添う心で支える国際アルツハイマー病協会は、本人や家族の生活をよりよくすることを目的に世界中で啓発活動を行っており、9月を「世界アルツハイマー月間」として認知症の正しい理解のための啓発をしています。

☆家族のために、私のために：「家族の会」

認知症は脳の病気であり、日常生活に支障が出てきたときには家族だけで抱えず、福祉保健課にご相談いただき地域のサービスや介護保険制度の利用を検討してみましよう。

また介護者は、誰かに話を聞いてもらったり、相談することも大切です。悩みを打ち明けられるつながりの場として、江府町では月に1回「家族の会」を開催しています。

専門の相談員によるミニ講座や介護者同士がつながるつどいの場を設けていますのでご利用ください。

問合せ・参加申し込み先

江府町福祉保健課内
江府町地域包括支援センター

☎ 0859-75-6111

オータムジャンボ 宝くじ発売中!!

♪運も脂ものつてる季節

今年もおいしい秋が来る!!

今年のオータムジャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて5億円!
1等 3億円×14本(発売総額420億円・14ユニットの場合)
前後賞各 1億円×28本(発売総額420億円・14ユニットの場合)

発売期間 平成28年9月26日(月)から10月14日(金)まで

抽せん日 平成28年10月21日(金)

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

『自分らしい生き方って?』 よなご若者サポートステーション ヨン講演会

働きたい気持ちはあるけど働けない、なかなか一歩が踏み出せない、働くことに壁を感じているなど様々な困難を感じている若者が働くことに一歩を踏み出すヒントを一緒に考えてみませんか?

テーマ 『自分らしい生き方』って?

♪働くことに一歩を踏み出すヒント♪

講師 田中 俊英 氏

(一般社団法人officeドーナツ
トーク代表、子ども若者問題(不登校・ニート・ひきこもり・貧困問題等)の支援と、子ども若者ソーシャルセクター(NPO法人等)への中間支援を行う)

日時 平成28年10月22日(土)
13時30分~15時30分(受付13時)

場所 倉吉体育文化会館

〒682-0023

倉吉市山根529-2

☎ 0858-26-4441

参加費

無料、予約不要

問合せ先

よなご若者サポートステーション
イオン米子駅前店4階

☎ 0859-21-8766

～公民館講座～

フラダンス教室（江府町防災情報センター）
9月16日 午後2時～4時

ヒップホップ教室（江府町防災情報センター）
9月15・22・29日、10月6・13日
午後7時～8時30分

社交ダンス教室（江府町防災情報センター）
9月22日、10月13日 午後2時～4時

和紙折紙教室（江府町防災情報センター）
9月24日 午後1時30分～3時30分

絵手紙・油絵教室（江府町防災情報センター）
10月10日 午後1時30分～3時30分

書道教室（江府町防災情報センター）
9月15日 午後1時～3時

手話教室（江府町防災情報センター）
9月16日、10月7日 午後7時～8時30分

墨彩画教室（江府町防災情報センター）
9月26日 午後1時30分～3時30分

陶芸教室（高齢者創作館）
9月15日 午後1時～4時

押し花教室（江府町防災情報センター）
9月26日、10月10日 午後1時30分～5時

大正琴教室（江府町防災情報センター）
9月28日、10月5日 午後1時30分～3時

パッチワーク教室（江府町防災情報センター）
9月27日、10月11日 午後1時30分～3時30分

生け花教室（江府町防災情報センター）
10月14日 午後7時～8時30分

～広域隣保活動～

陶芸（高齢者創作館）
9月15・16日 午後7時～9時

カラオケ（本町5丁目集会所）
9月17日、9月24日、10月15日
午後1時30分～4時

エコクラフト（本町5丁目集会所）
10月6日、10月13日
午前9時30分～午後4時

元気クラブ（本町5丁目集会所）
10月3日 午前10時～11時30分

生け花（本町5丁目集会所）
10月1日 午前10時～11時30分

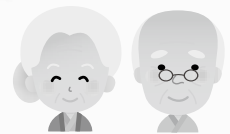
～福祉～

補聴器相談（江府町総合健康福祉センター）
トーション補聴器
9月15日 午後1時30分～3時

中国補聴器
9月27日 午前9時30分～11時30分

～明德学園～

9月15日
（江府町防災情報センター）



～たんぽぽ学級～

10月3日
午後7時～8時30分
（江府町防災情報センター）

演 題：部落差別の今
～「同対審」答申から半世紀～

講 師：徳田考重さん



～各種相談会～

○農地相談会（江府町山村開発センター）
9月27日 午後1時30分～4時

○人権行政相談（江府町防災情報センター）
9月14日 } 午前9時～12時
10月19日 }

○消費生活相談（江府町総合健康福祉センター）
9月14日 午前9時～午後4時

まちのイベント

江府町まちなかフリーマーケット&体験コーナー



《体験コーナー》

- ・骨盤矯正
- ・ネイルケア
- ・消しゴムハンコづくり
- ・身体とお家の健康菌・・・など

江尾の町中に小さなお店が勢ぞろい！手作り品や飲食などたくさんの出店で皆様のお越しをお待ちしております！

日にち：平成28年10月10日(月・祝)
 時間：午前10時～午後2時(少雨決行)
 場所：江府町総合健康福祉センター駐車場
 お問い合わせ先
 奥大山女子まつり実行委員会
 ☎0859-75-2222 (おかもと旅館)

奥大山ぶなの森健康ウォークラリー開催



昨年10年ぶりに復活した健康ウォークラリーが今年も開催されます！ゲームやクイズで楽しく歩いてみんなでゴールを目指しましょう！

日にち：平成28年10月9日(日)
 時間：受付 午前8時50分～
 開会式 午前9時15分～
 場所：江府町防災情報センター周辺
 参加・お問い合わせ先
 奥大山ぶなの森クラブ
 ☎090-3631-5163 (遠藤)

“大山クレヨンプロジェクト”に参加しませんか？

江府町産の野菜を使って色を作り、子供が誤食しても安心なクレヨンの製作に向けて協力者を探しています。江府町ふるさと大使の松本さんを始め、町内の有志が以下の日程でプレゼンテーションを行いますので興味のある方はぜひお越しください。

日にち：平成28年10月1日(土)
 時間：午後1時～
 場所：江府町防災情報センター2階
 お問い合わせ先
 NPO法人奥大山倶楽部
 0859-72-3122 (古海)

《9月の納税は》

固定資産税	3期
国民健康保険税	4期
介護保険料	4期
後期高齢者医療保険料	3期

納期限は9月30日(金)です。(口座振替は9月30日)

今月の国民年金

納付期限9月分 平成28年10月31日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払ください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

■まちの人口	3,121人 (-8)
男	1,460人 (-6)
女	1,661人 (-2)
■世帯数	1,083世帯 (-1)
8月末現在 () は前月比	

応援ありがとうございます！

ふるさと納税

平成28年 9月1日 現在	延申込件数 419件 (前月比+75件)
	延寄付金額 487万円 (前月比+99万円)

- ◎香典返しとして
- 下安井 三輪 睦実 父勝死去
 - 柿原 前田 峯子 本人退院
 - 杉谷 片山 節子 本人退院
 - 新町一 矢下 静 本人退院

◎見舞い返しとして
 社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。(8月分) 敬称略

ご寄付

- ◎ごめい福を祈ります
- | (住所) | (氏名) | (年齢) | (世帯主) |
|------|-------|------|-------|
| 大河原 | 小峯 勝公 | 79歳 | 玉子 |
| 宮市原 | 田中 幹啓 | 68歳 | 耕平 |
| 下安井 | 三輪 勝 | 82歳 | 俊二 |
- ◎お誕生おめでとう
- | (住所) | (氏名) | (性別) | (保護者) |
|------|-------|------|-------|
| 佐川 | 高津 莉夏 | 女 | 宏史 |

人の動き 8月届(敬称略)

江尾十七夜 ベストショット

花火と火文字
(撮影場所 江尾市ヶ坂付近)

焦点距離 31mm

F値/6.3 露出時間：30秒

I S O感度 400



▲船谷川灯籠



▲リズムトレイン 江府クラス

町報こうふの最新号やバックナンバーは
江府町ホームページで！

URL：<http://www.town-kofu.jp>

江府町

検索



発行／江府町役場

〒689-4401 鳥取県日野郡江府町大字江尾475

TEL(0859)75-3305 FAX(0859)75-2389

編集／企画情報課 印刷／富士印刷(有)